

高度心不全外科治療の最前線で挑戦は続く ～私、失敗しないので？

講師

伊藤 彰伸

ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 心臓外科部門
心臓移植・機械的循環補助部門 外科部門ディレクター／心臓外科医
ハーバード大学医学大学院 外科 准教授

1998年東北大学医学部卒業。関東通信病院、国立循環器病センターで心臓血管外科の研修後、2005年よりスタンフォード大学研究員、トロント大学クリニカルフェローを経て、2012年からワシントン大学セントルイス校バーンズ・ジュイッシュ病院に勤務。心臓移植・LVAD/ECMOの診療・研究、チームビルディングや後進の指導に尽力。2022年よりブリガム・アンド・ウィメンズ病院にて、心臓移植・心不全外科の臨床、研究、教育に携わる。レジデントに対する外科教育において Teaching Award を受賞（2023年、2024年、2026年）。



世界の最先端で心臓移植や補助人工心臓（LVAD）など、重症心不全に対する外科治療に携わり、チームを率いてきた伊藤彰伸先生。東北大学医学部卒業後、日本での臨床経験を経て、カナダ、そして米国・ボストンへと活動の場を広げてきた伊藤先生が、それぞれ異なる医療環境の中で何を学び、どのように自身の医療やチームづくりを進化させてきたのかをお話しいたします。

高い医療成果は、卓越した技術だけで生まれるものではありません。多様な専門性を持つメンバーが課題を共有し、互いに意見を交わし、試行錯誤を重ねながら、より良い結果を追求するチームの力があってこそ生まれます。日本と海外の異なる環境での経験を通して、医療の現場で「挑戦すること」「失敗から学ぶこと」の意味を考えます。

また、これまでの挑戦や失敗、そこから得た学びを通して、予想外の困難に直面したとき、どのように立ち直り、次の挑戦へつなげていくのかについても語っていただきます。

さらに、将来の可能性を広げるために、学生時代にどのような経験をし、何を大切にしていることが重要なのか。世界の第一線で挑戦を続ける伊藤先生の経験から、これからの自分の可能性を考えるヒントを探ります。

日時

2026. 11. 4 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン開催 (Zoom)

定員

450名 (先着順)

 ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 10 月 30 日 (金) までにお申し込みください
<https://share-na2.hsforms.com/1DfBp9gqaQh2TS6-jnmuv0Anj5ke>

※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします

◆ 公開セミナーとして開催いたしますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門